

ふくしまからはじめよう。



応援隊通信



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

平成26年3月 vol.3

復興へ向けて歩む福島県の今を伝えるため、「ふくしまからはじめよう。応援隊」情報発信活動に取り組んでいただいている全国各地の福島県人会の活動の様子をご紹介します。今年度に県と連携して実施していただいた11県人会の中から、今回は4県人会の活動をお伝えいたします。

大阪や京都でふくしまをPR 関西福島県人会



京都市の鴨川河川敷で8月3日、4日に開催された「鴨川納涼」において、全国の県人会によるふるさと産品展示即売会に参加しました。福島県人会ブースでは、県産のモモやきゅうり、喜多方ラーメンなどをPR販売しました。ももの試食と併せて、「ふくしま新発売。」のリーフレットなどを配布し、福島県の農産物の検査体制や生産地での取組を説明し、安心して召し上がっていただけることをPRしました。用意したモモは大変好評で、完売となりました。

9月には、大阪市の福島区民まつり、豊島区民まつりにおいて観光と物産PR活動を行いました。

また、1月12日に京都市で行われた全国女子駅伝では「ふるさと屋台村」に出店し、浪江名物焼きそばや会津地鶏の串焼き、豚汁などを提供し、多くの方々



にふくしまの恵みを味わっていただきました。

市民みんなのまつりで情報発信 東久留米市福島県人会

11月9日、10日の2日間、東京都東久留米市で開催された「東久留米市市民みんなのまつり」に参加し、福島県の物産品の販売と観光PR等の情報発信活動を行いました。



県人会ブースでは、福島野菜、果物、会津塗り工芸品などを販売し、併せて福島県の観光パンフレットの配布などを行いました。来場者にそば茶をお出ししながら、ふくしまの観光地などを説明しました。

また、メイン会場である駅前広場のステージにおいては、いわき市から招いたハイアングダンスチームによる公演と写真撮影会を行い、大勢の市民の方々へふくしまの観光PRをすることができました。



山梨県民の日イベントで応援 山梨福島県人会

11月16日から17日に、山梨県甲府市で開催された山梨県民の日記念行事のイベントに参加し、ラーメンの販売や福島の観光PR等を行いました。両日ともに天候にも恵まれ、約5万人の来場者の皆さんに福島県の情報発信を行うことができました。



会場の小瀬スポーツ公園ではさまざまなイベントが行われており、県産品などの展示・販売とイベント飲食の広場において出店しました。にぼし味のさっぱりラーメンは2日間とも完売するほどの人気でした。会場では県人会メンバーが協力し合い、福島県の観光PRパンフレットなどを来場者に配布しました。

山梨県民の日のイベントには、さまざまな展示・体験コーナーやメインステージでの各種団体の発表なども行われ、福島県から避難している人たちからも、「このような楽しいことは、たくさん開催されるといいね」との声がありました。



東北ろっけんパークでPR 在仙福島県人会



仙台市のクリスロード商店街にある「東北ろっけんパーク」において、2月22日から23日の2日間、福島県の観光PR活動を行いました。休日には5万人を超える往来で賑わう街なかでの活動で、多くの市民の方々に情報発信ができました。

この4月から開催されるプレディスティネーションキャンペーン(DC)「福が満開、福のしま。」をご案内するため、観光ガイドブックをPR配布し、併せて、福島県産米「天のつぶ」や、七転び八起きの縁起物である会津の起き上がり小法師をプレゼントしました。「天のつぶ」は大変好評で、来場した方からは「放射能検査がしっかりとされていて、福島県産はどこの県よりも安全だと思う」、「検査されているので、安心して食べられる」などの声をいただきました。

また、プレDCについても、「福島県に行ってみたいと思う」とのご意見などを多くの方からお寄せいただきました。



これまでご紹介しました11県人会以外にも、全国各地の県人会の皆さまから、本県へのさまざまなご支援をいただいております。心から感謝申し上げます。来年度も県と県人会との連携による、「ふくしまからはじめよう。応援隊」活動を継続して実施する予定です。近日、活動募集のご案内をお送りいたします。

ふくしまプレDC「福が満開、福のしま。」4月1日から6月30日まで開催します。
うつくしい自然、豊かな食、温泉など、「ふくしまの春“をお楽しみください！

【編集・発行】

福島県 県民広聴室 Tel:024-521-7013 Eメール:koucho@pref.fukushima.lg.jp

